

## 愛媛県総合保健協会受診者の皆様へ

### 研究に対するご協力をお願い

愛媛県総合保健協会では、地域住民の健康づくりサポート事業を行っており、地域（住民）健診、職域（事業所）健診、個人の健診（人間ドック）を愛媛県内全域で実施しております。その中で今回示します以下の研究では、愛媛県総合保健協会が保有する健診データ等を利用して、高血圧未治療者への対策に役立つエビデンスを創出する検討を行います。

この研究は愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会により審査され、研究計画の妥当性が評価され、実施承認を得ております。

この研究の内容を詳しく知りたい方は、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

#### 【研究課題名】

高血圧者における高血圧未治療と関連する要因解明に関する横断研究

#### 【研究機関】 公益財団法人 愛媛県総合保健協会

愛媛大学大学院医学系研究科疫学・公衆衛生学

愛媛大学大学院医農融合公衆衛生学環

#### 【試料・情報の提供を行う研究機関の長】

公益財団法人 愛媛県総合保健協会 会長 久野 梧郎

（試料・情報の提供元の管理責任者）

#### 【研究責任者（個人情報管理者）】 細川 江梨子

公益財団法人 愛媛県総合保健協会

愛媛大学大学院 医農融合公衆衛生学環 大学院生

#### 【研究の期間】

研究機関の長の許可日 ～ 2025年3月31日

#### 【研究分担者】

愛媛大学大学院医学系研究科 疫学・公衆衛生学

教授 三宅吉博

愛媛大学大学院医学系研究科 疫学・公衆衛生学  
准教授 田中景子

愛媛大学大学院農学研究科 生命機能学専攻  
准教授 西 甲介

#### 【研究の概要】

2017年のわが国の高血圧有病者数（推計4300万人）のうち、未治療者が1850万人います。日本高血圧学会による「高血圧治療ガイドライン2019」では、高血圧有病者のうち管理不良者を減少させる対策が必要であると述べています。

未治療者など管理不良者を減少させることは、高血圧を原因とする脳血管疾患、心疾患などの発症を防ぎ、QOLの維持及び医療費適正化に資することに繋がります。

そこで今回、健診機関である公益財団法人愛媛県総合保健協会の健診情報を用いて、横断研究の手法で、高血圧と判定された者のうち高血圧未治療をアウトカムとして各種要因との関連を評価することを目的とします。

#### 【研究の方法】

（対象となる方）

令和5年度に40歳以上で、愛媛県総合保健協会にて健診、人間ドッグを受診した者になります。

（利用する情報）

各種データに含まれる対象者特性（性別、年齢、身長、体重）や各種健診の検査値等の情報を活用します。

#### 【個人情報の取り扱い】

個人情報は愛媛県総合保健協会において厳重に管理を行う。統計解析用データセットは、匿名化をすることで、個人を特定できる情報を削除する。ただし、愛媛県総合保健協会の規定に基づき、対応表は作成せず、統計解析用データセットを愛媛大学大学院医学系研究科疫学・公衆衛生学講座に持ち込み、ネットに接続していない統計解析用PCで解析を行う。解析終了次第、当該PCから統計解析用データセットを削除する。

また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の対象者の個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

**【お問い合わせ先】**

公益財団法人 愛媛県総合保健協会 細川 江梨子

〒790-0814 愛媛県松山市味酒町1丁目10-5

TEL 089-987-8208 (直通) 1719 (内線)